

川口市立中高一貫対策模擬から!

川口市立中高一貫対策模擬テスト、小6年生4名、小5年生6名の当館生が受検しました。必ずしも、今回の模擬テストの出題形式と、新設川口中高一貫校の出題形式が一致するわけではありません。しかし、様々な事柄を読み即時に具体的な数字などを交えて文章で答える出題形式は、生徒のフットワークのよい読解力と文章表現を育てるには、格好の学習の形式と考えております。

当館国語クラスにおいても、この数週間、蜘蛛のタテ糸・ヨコ糸どちらがネバネバするか、GO TO トラベルは何のためにするか、肉じゃない肉は、なんのためにあるか等、子ども新聞に掲載されたテーマの事柄を話し合い、文章にする練習をしております。国語クラスにおいては、今回のテスト結果をふまえて確固とした文章表現力を育てるために、日記を導入することに致しました。

子ども新聞・図書などを楽しみながら、内容を会話や文章にしていくという日常の生活スタイルが、学習の豊かさ、さらには、記述式入試への対応力を育てるものと確信しております。

読みから、会話へ、会話から文章表現へ!



国語クラス、見聞を日記に、日記を導入します!

朝日学習館!

よく見聞きし、表現しよう!